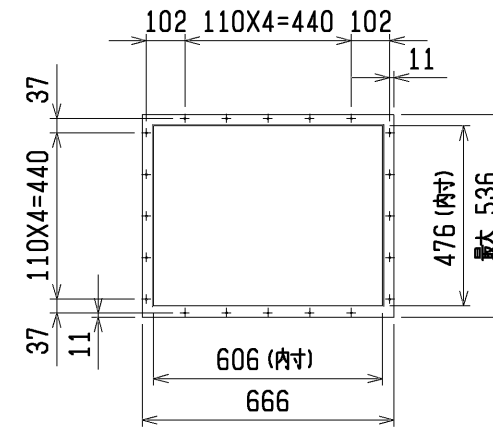
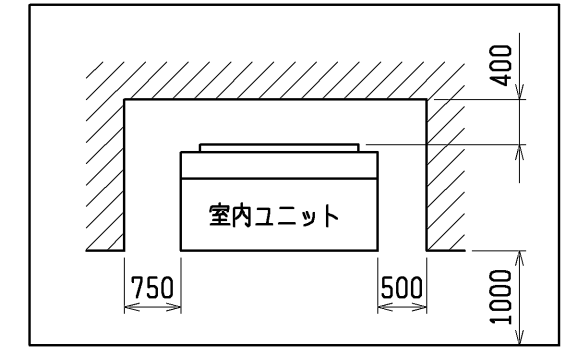


吹出口フランジ参考図 (現地手配)

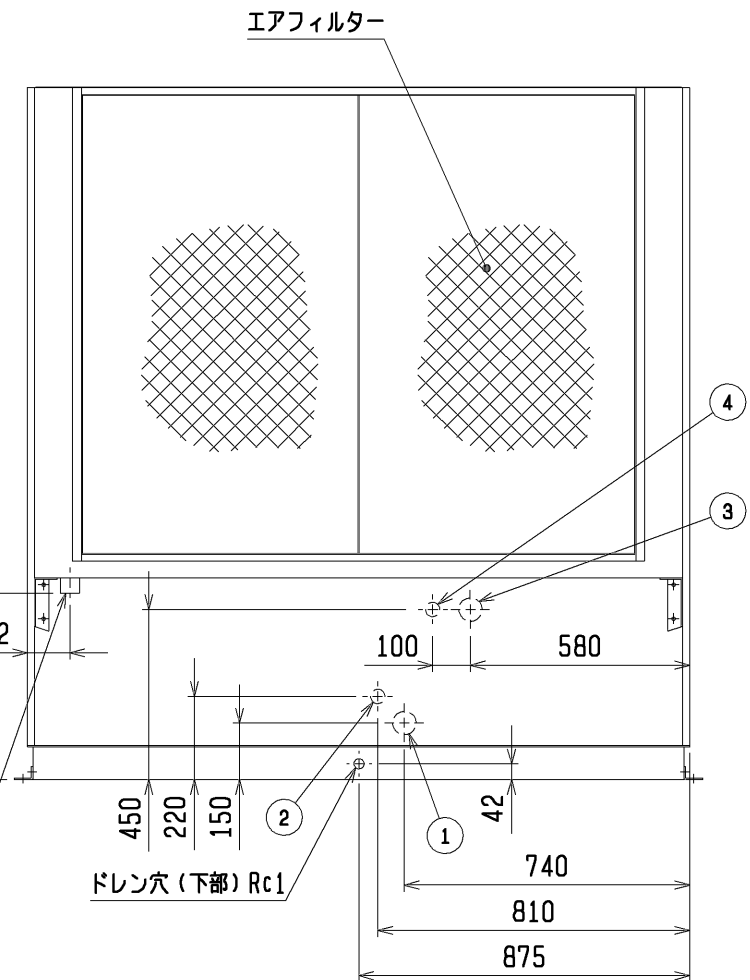
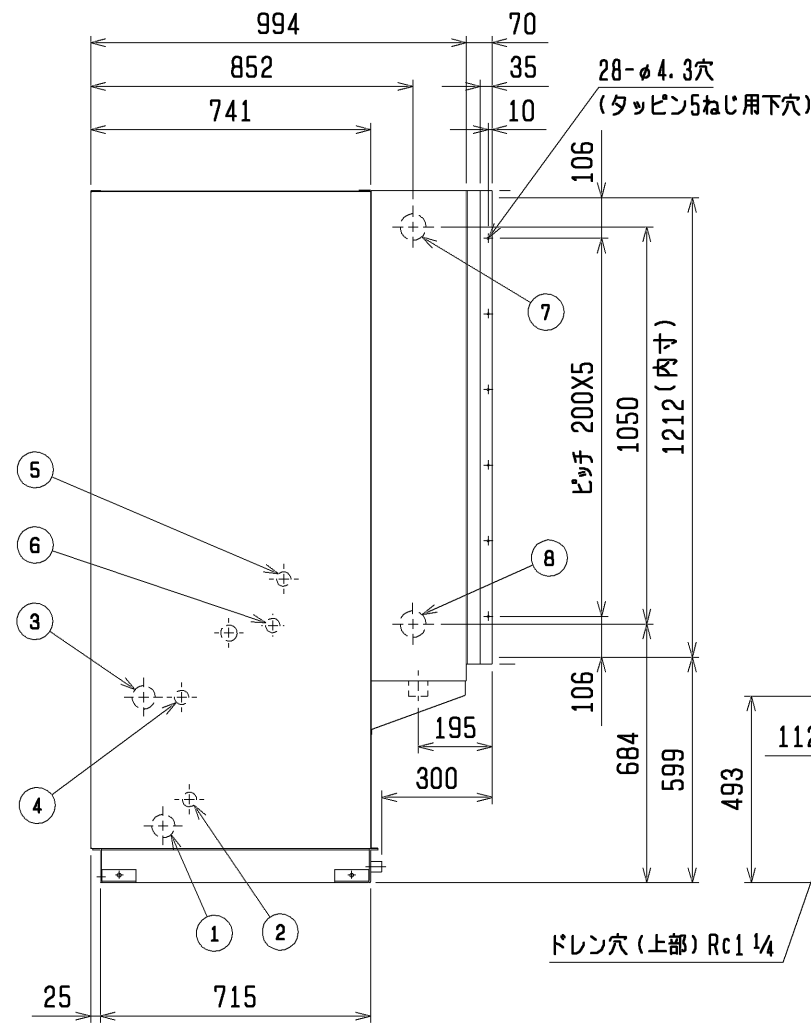
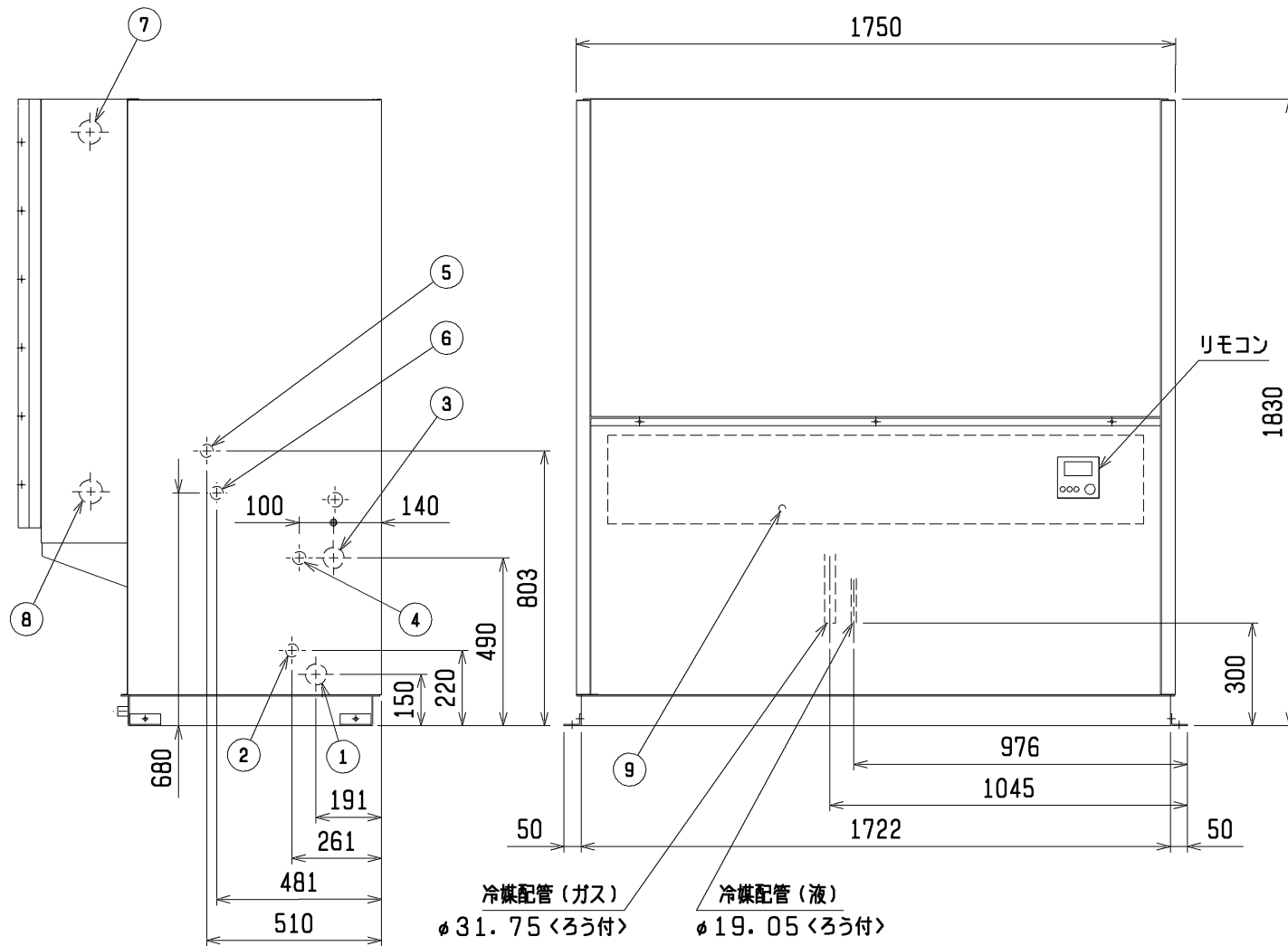


通風・サービススペース

図中寸法は最小寸法を示します。



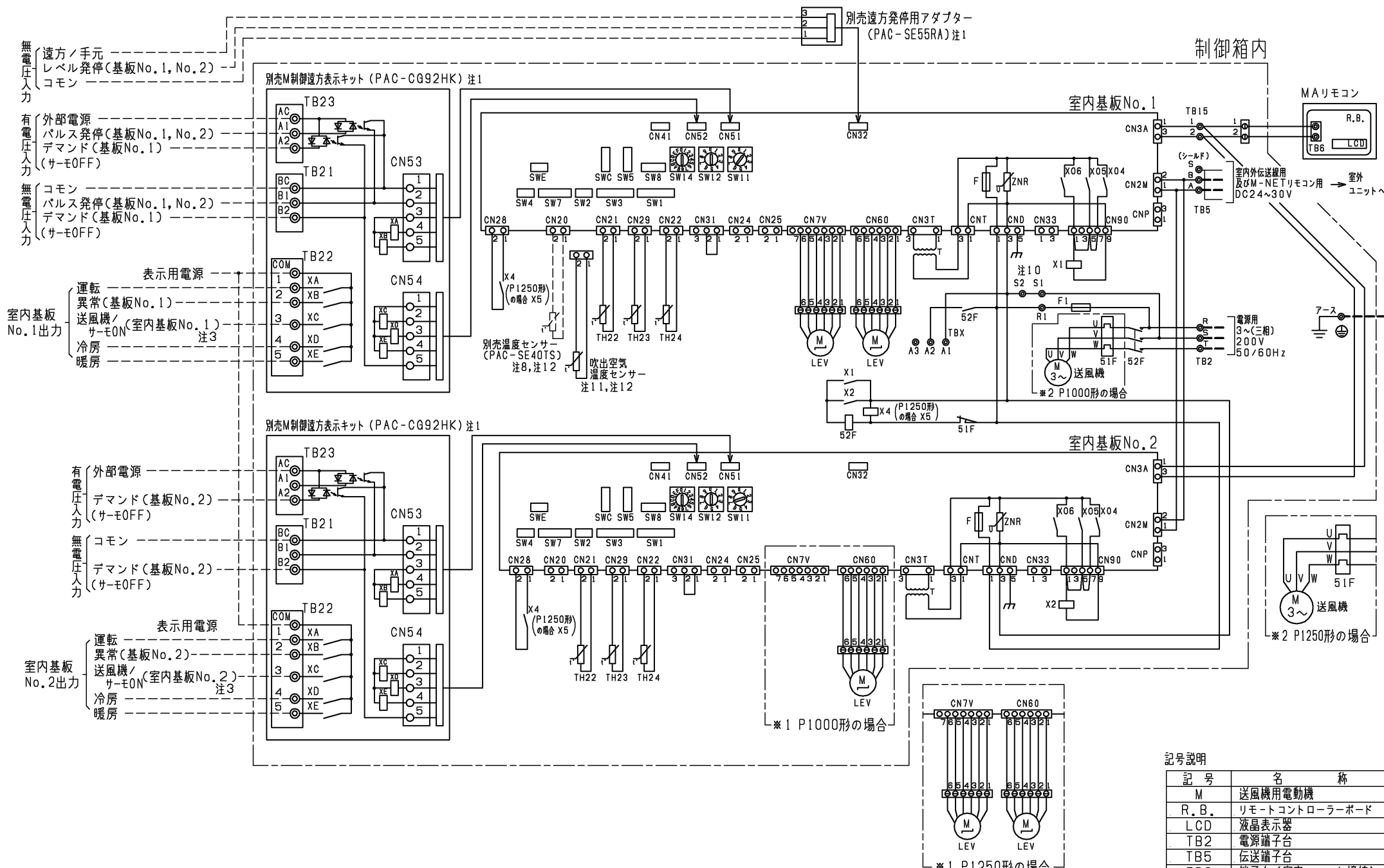
配管・配線等の据付工事のスペースは別途確保してください。
また、エアフィルタ-のサービスを本体右側から行う場合は、図中※印の寸法を確保してください。



- 注1. エアフィルタ-サービススペース (※印) の寸法をユニットの左側面又は右側面に必ず確保してください。
 2. 伝送線と電圧200V以上の配線は、必ず分けた経路としてください。
 3. 設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。

| No. | 名称 | No. | 名称 |
|-----|-------------------------|-----|----------------------------------|
| 1 | 冷媒配管口 (ガス) φ75ロックアウト穴 | 6 | 加湿器電源穴 φ38ロックアウト穴 |
| 2 | 冷媒配管口 (液) φ43ロックアウト穴 | 7 | 加熱器配管 (温水出口・蒸気入口) φ70ロックアウト穴:Rc2 |
| 3 | 電源穴 φ62ロックアウト穴 | 8 | 加熱器配管 (温水入口・蒸気出口) φ70ロックアウト穴:Rc2 |
| 4 | 室内外連絡穴 (制御線) φ38ロックアウト穴 | 9 | アース端子 (制御箱内に設置) 5ねじ |
| 5 | 加湿器配管接続口 φ38ロックアウト穴 | | |

| | | | | |
|---------|----------------|-----------------|--|-----------------------|
| | 作成日付 ISSUED | 改定日付 REVISED | TITLE | |
| | 11-05-11 | 14-10-28 | 床置ダクト形 室内ユニット外形図 PFAV-P1000(V)DM-E(1)-F | |
| DIM. mm | SCALE NTS | 三菱電機株式会社 | | DRW. NO. WKP94R732 |
| | | | REV. E | PAGE 1/1 |



- 注1. M制御遠方表示キット (PAC-CG92HK)、遠方発停用アダプター (PAC-SE55RA)は別売部品です。
- ・パルス発停用スイッチ:M制御遠方表示キットに接続してください。
 - ・レベル発停用スイッチ:遠方発停用アダプターに接続してください。
 - ・パルス発停用・レベル発停用のスイッチは親機(アドレスの小さい方)に接続されているこれらの別売部品に接続してください。
 - ・(子機に接続してもON/OFF操作はできません)
 - ・デマンド入力・異常状態出力・サーモON(送風機出力)を使用される場合は、室内基板個別に接続してください。
- 各入力の接続は微小電流用(DC12V 1mA以下)を使用してください。
 - 室内基板No.1, No.2共、SW1-5を使用用途に応じて設定してください。
送風機状態出力 : SW1-5 OFF (工場出荷時設定)
サーモON状態出力 : SW1-5 ON
 - (太破線) : 現地配線を示します。
--- (細破線) : 外部入出力用の現地配線を示します。
 - 配線は内線規程に従って接続してください。
 - 電源には必ず漏電遮断器を付けてください。
 - ◎印は端子台、○印はコネクタを示します。
 - 室温制御で温度センサー(PAC-SE40TS)を使用される場合は、部屋の平均的な温度を検知できる場所に取付けてください。
温度センサー(PAC-SE40TS)は、No.1側の基板に接続してください。
*温度センサー(PAC-SE40TS)は別売部品です。
別売MAリモコン(2カ所リモコン)を室内に設置される場合は、リモコン内蔵センサーを使用して室温制御可能です。
 - 停電自動復帰させる場合は、室内基板No.1, No.2共、SW1-9をON(有効)にしてください。
標準出荷時はOFF(無効)となっています。但し外部入力でレベル発停している場合は、復帰時の外部信号に従います。
 - 緊急停止入力は端子台S1-S2間の短絡線を外し、そこに緊急停止SW等を配線接続してください。
 - 吹出温度センサーは室内ユニット内部に取付けています。コネクタは制御箱内で接続せずに固定していますので、吹出空気温度制御にて空調を行う際は、コネクタを室内基板No.1のCN20に接続してください。
また、室内基板No.1, No.2共、SW7-2をONにしてください。
*吹出空気温度制御する場合は、注8に示す作業は不要となります。
 - 現地回路のルームサーモ等を接続してご使用の場合は、CN20に接続する温度センサーは機能致しません。
その場合でも、CN20には温度センサー(PAC-SE40TS)もしくは吹出温度センサーを接続してください。
またはSW1-1をONにしてください。
 - M(送風機用電動機)、LEV(電子式リニア膨張弁)、TH22~24(サーミスター)等は制御箱外に位置します。

記号説明

| 記号 | 名称 | 記号 | 名称 |
|-------------|-----------------------|------|----------------------|
| M | 送風機用電動機 | CN33 | コネクタ(霜取運転時出力) |
| R.B. | リモートコントローラーボード | CN41 | コネクタ(HA入力) |
| LCD | 液晶表示器 | CN51 | コネクタ(集中管理) |
| TB2 | 電源端子台 | CN52 | コネクタ(遠方表示) |
| TB5 | 伝送端子台 | CN28 | コネクタ(ファン異常) |
| TB6 | 端子台(室内ユニット接続) | CNP | コネクタ(暖房ヒーター用) |
| TB15 | MAリモコン用端子台 | TH22 | 配管温度検出用サーミスター(液) |
| TB21~23 | 入出力用端子台(別売M制御遠方表示キット) | TH23 | 配管温度検出用サーミスター(ガス) |
| F | ヒューズ<6.3A> | TH24 | 外気温度検出用サーミスター |
| ZNR | バリスター | SW1 | スイッチ(機能切換) |
| T | 電源トランス | SW2 | スイッチ(能力設定) |
| LEV | 電子式リニア膨張弁 | SW3 | スイッチ(機能切換) |
| TBX | 別売接続用端子台 | SW4 | スイッチ(機種設定) |
| 51F | 熱動過電流遮断器 | SW5 | スイッチ(4段階デマンド切換用) |
| 52F | 補助遮断器(送風機用) | SW7 | スイッチ(機種設定) |
| F1 | ヒューズ<10A> | SW8 | スイッチ(試運転用) |
| X1, 2, 4, 5 | 補助遮断器(送風機用) | SW11 | スイッチ(アドレス設定用 1の位) |
| XA~XE | 補助遮断器 | SW12 | スイッチ(アドレス設定用 10の位) |
| CN24 | コネクタ(補助ヒーター用) | SW14 | スイッチ(分岐口No.ペアNo.設定用) |
| CN25 | コネクタ(加湿器) | SWC | スイッチ(機能切換) |
| CN32 | コネクタ(遠方切換) | SWE | スイッチ(ファン試運転用) |

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

●仕様(M制御遠方表示キット)

| 項目 | 内容 |
|------------------|---|
| 電源 | 室内基板から受電 |
| 据付場所 | 本体制御箱内 |
| 適合入出力伝送線サイズ(信号線) | CV, CVS, CPEVまたはこれらに相当するもの 単線:φ0.65mm~φ1.2mm 撚線:0.5mm ² ~1.25mm ² |
| 信号線配線距離 | 外部出力:MAX100m 外部入力:MAX100m |
| 室内ユニット接続線 | 10心(5心+5心)5m |
| 接続形態 | 室内基板毎 |

●入力仕様(M制御遠方表示キット、遠方発停用アダプター)

| 機能 | 使用用途 | 信号仕様 | | | | | | |
|---------------|---|---|----|-----|------|-------------|-------|----|
| パルス発停(注1)(注2) | ON/OFF指令を出すことができます。 | ハルス(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V~24V 電流:数10mA(DC12V時) | | | | | | |
| | | 200ms以上 200ms以上 (ハルス通電時間)(ハルス間隔) | | | | | | |
| レベル発停(注1)(注2) | ON/OFF指令を出すことができます。 レベル(無電圧a接点) | リモコン | | | | | | |
| | | <table border="1"> <tr> <td>ON</td> <td>OFF</td> </tr> <tr> <td>リモコン</td> <td>運転/停止はできません</td> </tr> <tr> <td>レベルON</td> <td>運転</td> </tr> <tr> <td>レベルOFF</td> <td>運転/停止はできません</td> </tr> </table> | ON | OFF | リモコン | 運転/停止はできません | レベルON | 運転 |
| ON | OFF | | | | | | | |
| リモコン | 運転/停止はできません | | | | | | | |
| レベルON | 運転 | | | | | | | |
| レベルOFF | 運転/停止はできません | | | | | | | |
| デマンド(注2) | 室内基板No.1, No.2に個別にデマンド指令(サーモOFF)を出すことができます。 各基板に対応した熱交換器の容量制御が可能になります。 | レベル(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V~24V 電流:約10mA(DC12V時) | | | | | | |

●出力仕様(M制御遠方表示キット)

| 機能 | 使用用途 | 信号仕様 |
|---------------|---------------------------------|---|
| 運転 | 外部へ運転信号が取出せません。 | リレーa接点出力 DC30Vまたは AC100V/200V 接点定格電流:1A 接点最小負荷:10mA |
| 異常 | 外部へ各室内基板毎の異常信号が取出せません。 | |
| 送風機・サーモON(注3) | 外部へ各室内基板毎の送風機運転・サーモON信号が取出せません。 | |
| 冷房 | 外部へ冷房信号が取出せません。 | |
| 暖房 | 外部へ暖房信号が取出せません。 | |

| | | | |
|---|------------------------------|-------------------------------|--|
| DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS R度 SCALE DO NOT SCALE | 作成日付 ISSUED 2011-05-19 | 改定日付 REVISED 2020-07-20 | TITLE 床置ダクト形室内ユニット電気配線図 PFAV-P1000・1250DM-E(1)-F |
| | 三菱電機株式会社 | | DWG.NO. W KP94R743 REV. B PAGE 1/1 |

PFAV-P・CM-E(-F)、PFAV-RP・CM-E、PFAV-P・WCM-E、PFT-P・CM-E形
PFAV-P・(V)DM-E(1)(-F)、PFT-P・DM-E(1)
PFAV-P・(V)DMJ1(-F)形、PFAV-XP・(V)DMJ形
PFAV-P・DME3(-F)形、PFT-P・DME3形、PFAV-P・DMJ3(-F)形
防食仕様説明書

適用: この仕様書は、次の環境条件に設備用パッケージエアコンを据付ける場合に適用します。

- 適用機種: PFAV-P140・224・280・450・560・670・800CM-E
PFAV-P167・265・335・530・670・1000CM-E-F
PFT-P125・200・250・400・500CM-E
PFAV-RP224・280・450・560・670・800CM-E
PFAV-P224・280・450・560・670・800WCM-E
PFAV-P140・224・280・450・560・670・800(V)DM-E
PFAV-P224・280・450・560・670・800DM-E1
PFAV-P167・265・335・530・670・1000(V)DM-E-F
PFAV-P265・335・530・670・1000DM-E1-F
PFT-P140・224・280・450・560・670・800DM-E
PFT-P224・280・450・560・670・800DM-E1
PFAV-P80・140・224・280・450・560(V)DMJ1
PFAV-P167・265・335・530・670(V)DMJ1-F
PFAV-XP224・280・450・560(V)DMJ
PFAV-P224・280・450・560DME3
PFAV-P265・335・530・670DME3-F
PFT-P224・280・450・560DME3
PFAV-P224・280・450・560DMJ3
PFAV-P265・335・530・670DMJ3-F

| 適 用 | 目 的 |
|---|---|
| 硫黄系ガス雰囲気等のある地域 1. 化学・薬品工場 2. 工場、学校等の実験室で硫黄系薬品を使用する場所 3. 都市公害地 (車の排ガスの影響のある場所) | 1. 銅管のろう付に用いたろう材のリンが浸されるのを防止 2. アルミフィン腐食防止 |

—留意事項—

防食仕様機を使用した場合でも腐食・発錆に対して万全でなく、設備用パッケージエアコンの設置やメンテナンスに対し、次の事項に留意願います。

- 据付時・メンテナンス時に付いた傷は、補修をしてください。
- 機器の状態を定期的に点検してください。
(必要に応じて再防錆処置や、部品交換等を実施してください。)

【室内ユニット】

| 部 品 名 | 素 材 | 標 準 | 防 食 | 表 面 処 理 |
|---------------|---------------|-----|-----|---|
| パネル(前面・側面) | 合金化溶融亜鉛メッキ鋼板 | ○ | ○ | アクリル樹脂粉体焼付塗装 |
| パネル(後面) | 溶融亜鉛メッキ鋼板 | ○ | ○ | クロメート被膜処理 |
| 空 気 側 熱 交 換 器 | アルミニウム板(フィン部) | ○ | | シリケート皮膜処理(標準処理済品) |
| ヘッダ・Uヘッドろう付部 | りん 銅 ろう | ○ | | 素地のまま |
| | | | ○ | アミノアルキド樹脂塗装 |
| 分 配 器 | 黄 銅 | ○ | | 素地のまま |
| | | | ○ | アミノアルキド樹脂塗装 |
| 配管ろう付部 | りん 銅 ろう | ○ | | 素地のまま |
| | | | ○ | エポキシ樹脂塗装 |
| 送 風 機(羽根) | ポリプロピレン樹脂 | | ○ | 素地のまま (*1) |
| | 溶融亜鉛メッキ鋼板 | ○ | ○ | クロメート被膜処理 (*2)(*3) |
| 送風機(ケーシング) | 溶融亜鉛メッキ鋼板 | ○ | ○ | クロメート被膜処理 |
| ドレンパン(冷却器用) | 合金化溶融亜鉛メッキ鋼板 | ○ | ○ | エポキシウレタン系エナメル樹脂 ノントールエポキシ樹脂塗装 (*1)(*2) |
| | | | | ○ |

注. 防食仕様のみ対応となります。

- *1: 適用機種(標準仕様時) PFAV-P560CM-E以下, PFAV-P560(V)DM-E(1)以下
, PFAV-P670CM-E-F以下, PFAV-P670(V)DM-E(1)-F以下, PFAV-RP560CM-E以下
, PFAV-P560WCM-E以下, PFT-P250CM-E以下, PFT-P280DM-E(1)以下
, PFAV-P560DME3以下, PFAV-P670DME3-F以下, PFT-P280DME3以下
(公共建築工事標準仕様及び準拠仕様時) PFAV-P280CM-E以下
, PFAV-P280(V)DM-E(1)以下, PFAV-P335CM-E-F以下, PFAV-P335(V)DM-E(1)-F以下
, PFAV-RP280CM-E以下, PFAV-P280WCM-E以下, PFT-P250CM-E以下, PFT-P280DM-E(1)以下
, PFAV-P280DME3以下, PFAV-P335DME3-F以下, PFT-P280DME3以下
- *2: 適用機種(標準仕様時) PFAV-P670CM-E以上, PFAV-P670(V)DM-E(1)以上
, PFAV-P1000CM-E-F以上, PFAV-P1000(V)DM-E(1)-F以上, PFAV-RP670CM-E以上
, PFAV-P670WCM-E以上, PFT-P400CM-E以上, PFT-P450DM-E(1)以上
, PFT-P450DME3以上
(公共建築工事標準仕様及び準拠仕様時) PFAV-P450CM-E以上
, PFAV-P450(V)DM-E(1)以上, PFAV-P530CM-E-F以上, PFAV-P530(V)DM-E(1)-F以上
, PFAV-RP450CM-E以上, PFAV-P450WCM-E以上, PFT-P400CM-E以上, PFT-P450DM-E(1)以上
, PFAV-P450DME3以上, PFAV-P530DME3-F以上, PFT-P450DME3以上
- *3: 適用機種 PFAV-P*** (V)DMJ1(-F), PFAV-XP*** (V)DMJ, PFAV-P***DMJ3(-F)

| | | | |
|----------|------------|-----------------|-------|
| 三菱電機株式会社 | WYNB0-6146 | 作成日: 2007-06-07 | 副番: P |
|----------|------------|-----------------|-------|